

授業科目

解剖学実習I

担当教員名 奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子	対象学年	1	対象学科	理学・作業
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	◎	○

授業の概要

交連骨格標本、分離骨標本を用いて、人体、特に骨格系を立体的に理解する。

授業の目的

作業療法士に必要な基本的な人体構造を理解する。

学習目標

1. 全身の個々の骨を見分け、身体のどこにどのような方向に位置しているかを説明できる。
2. 骨の全体の形・概観・大きさ・重さ・質感をよく理解する。
3. 骨の区分（体、端、縁、面など）を理解する。
4. 骨の各部分の形（突出物、くぼみ、孔など）を概説できる。
5. 各関節の構成を説明できる。
6. 骨格筋の名称、起始、停止、作用、支配神経を説明できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	解剖学実習Iの概要とオリエンテーション	実習	奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子
2	骨学実習 骨の形状・分類	実習	奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子
3	骨学実習 全身骨の配列	実習	奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子
4	骨学実習 頭蓋 顔面頭蓋	実習	奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子 他
5	骨学実習 頭蓋 脳頭蓋	実習	奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子
6	骨学実習 体幹の骨 脊柱	実習	奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子
7	骨学実習 体幹の骨 胸郭	実習	奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子
8	骨学実習 上肢の骨 上肢帯の骨 上腕の骨	実習	奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子
9	骨学実習 上肢の骨 前腕の骨 手の骨	実習	奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子
10	骨学実習 下肢の骨 下肢帯の骨 大腿の骨	実習	奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子
11	骨学実習 下腿の骨 足の骨	実習	奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子
12	筋学実習 頭頸部の筋	実習	奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子
13	筋学実習 体幹の筋	実習	奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子
14	筋学実習 上肢の筋	実習	奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子
15	筋学実習 下肢の筋	実習	奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	標準理学療法学・作業療法学専門基礎分野 解剖学	奈良 勲、鎌倉矩子	医学書院	2010年	6,300円	
参考書	骨学実習の手引き		南山堂	2001年	3,500円	
その他の資料						

評価方法

提出物(20点)、筆記試験(80点)の合計点で評価

履修上の留意点

実習室では白衣を着用すること。

オフィスアワー・連絡先

火・水・木(12:10~14:00) GA402
takashi-nara@nuhw.ac.jp